



Vantage GT3、カタールで FIA WEC デビュー

LMGT3 クラスが GT 世界選手権の新たな夜明けを告げる

- 新型 Vantage GT3 が FIA 世界耐久選手権デビューに向けて準備完了
- アストンマーティンは、史上最強の GT クラスに参戦する 9 メーカーの一角を占める
- D'station Racing と Heart of Racing がアストンマーティンを代表して世界の舞台へ
- 世界 4 大陸で開催される 8 つのレースで、世界最高の GT レースを披露
- 3 度の世界チャンピオン獲得経験を持つマルコ・ソーレンセンが D'station Racing のチームを率いる



2024 年 2 月 28 日、ドーハ:

アストンマーティンの輝かしいレーシング歴史の新たな幕開けです。今週末にカタールのルサイル・インターナショナル・サーキットにて開催される FIA 世界耐久選手権 (WEC) カタール 1812km レースにおいて、新型 Vantage GT3 が初舞台を踏みます。

アストンマーティンは、FIA WEC が 2024 年に新設する GT レースカテゴリーに参戦する、世界最高峰のスポーツカーメーカー9社のうちの1社となります。この新カテゴリーには、WEC シリーズ史上初めて FIA 認証の GT3 マシンが参戦することになっています。LMGT3 と名付けられたこの新クラスで、Vantage GT3 は、スパ・フランコルシャン（ベルギー）と富士（日本）で開催される 6 時間レースに加え、101 年前に初めて開催された世界的に有名なるル・マン 24 時間レース（フランス）など、世界 4 大陸で開催される最も象徴的なスポーツカー耐久レースに挑みます。

新型 Vantage GT3 は、数々の世界選手権を制した先代モデルの流れを受け継ぎ、今月初めに発表されたウルトラ・ラグジュアリーな新型 Vantage ロードカーとメカニカル・アーキテクチャを共有しています。アストンマーティンの実績あるボンデッドアルミニウムシャーシをベースに、恐るべきツインターボ 4.0 リッターV8 エンジンを搭載した Vantage GT3 は、一新されたノーズトゥテールエアロダイナミクスパッケージ、包括的に見直されたサスペンション、そして最先端のエレクトロニクスを備え、この最新世代のアストンマーティン GT レーサーに世界を打ち負かすポテンシャルを与えています。

アストンマーティンのパートナーチームである D'station Racing と Heart of Racing は、LMGTE Am に代わり FIA WEC の GT レーシングカーの唯一のクラスとなる LMGT3 で、英国メーカーの期待を担って世界一となり、11 回の世界選手権タイトル獲得という Vantage の輝かしい記録を再び更新することを目標としています。

2024 年に Vantage ファミリーで新しくなるのは、カテゴリーや車種ではありません。D'station Racing は、新シーズンに向けて大幅にメンバーを変更しました。2021 年以来、チームの要として活躍してきた藤井誠暢（日本）がマネージング・ディレクターの仕事に専念するためにドライビングから離れることとなり、またチーム代表の星野敏（日本）は 6 月のル・マン参戦のみを予定しています。

代わりに、FIA 世界耐久選手権チャンピオンに 3 度輝いた、アストンマーティンのファクトリードライバーであるマルコ・ソーレンセン（デンマーク）がチームを率い、GT4 ヨーロッパシリーズと GT4 フランスシリーズの両方でタイトルを獲得した経験を有するエルワン・バスタード（フランス）がパートナーを務めます。ル・マンを除き、第 3 ドライバーを務めるのは、2020 年スパ 24 時間レースのプロアマクラス優勝の実績のあるクレメント・マテウ（フランス）です。

Heart of Racing は 2023 年の第 3 戦から WEC シリーズに参加し、2024 年が初の WEC フルシーズンとなります。IMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権の GTD クラスでタイトルを獲得した Heart of Racing は、昨年初めてル・マン 24 時間レースに参戦して長年の夢を実現し、シーズン最終戦となるバーレーン 8 時間レースでは初めて表彰台に立ちました。

米国を拠点とするこのチームは、チーム代表のイアン・ジェームス（英国）とダニエル・マンチネリ（イタリア）、アレックス・リベラス（スペイン）という 2023 年までと変わらない顔ぶれで、1 月に開催されたロレックス・デイトナ 24 時間レースで Vantage GT3 を選手権デビューさせ、GTD プロカテゴリーで見事 4 位入賞を果たしています。

アストンマーティンは、2012年にシリーズが始まって以来、WECの全シーズンにVantageで参戦しており、ルサイルでの2024年シーズン開幕で再び栄光を目指して戦うこととなります。カタールの後、WECはヨーロッパに戻り、イモラ（イタリア）とスパ・フランコルシャン（ベルギー）で6時間レースを行い、6月15～16日に開催される世界最大のレース、フランスのル・マン24時間レースに向けて準備を進めます。

シーズン後半戦は、6時間レースが開催されるインテルラゴス（ブラジル）、COTA（米国）、富士（日本）の3大陸で、計4回のレースが予定されています。今では恒例となったシーズンフィナーレとなるバーレーン8時間レースは、11月2日に開催されます。

アストンマーティンの耐久モータースポーツ責任者であるアダム・カーターは、次のように述べています。「どんなレーシングカーにとっても世界選手権デビューは特別な機会であり、新型アストンマーティンVantage GT3は非常に特別なレーシングカーです。成功を収めた先代モデルの血統を継ぐ最新世代のVantageに我々は大きな期待を寄せており、今シーズンのWECとル・マンの両方で勝利を目指すD'station RacingとHeart of Racingをサポートするために、我々の持てる力の限りを尽くすつもりです。どんな新しいレーシングカーでもそうであるように、我々も急こう配の学習曲線の始まりにいます。しかし、我々はこれまでもタイトルを何度も獲得しており、あらゆる面で大幅に改良された製品を提供するために、過去何年にもわたって学んできたことをすべて引き出しました。今まさに、我々は世界最高のGTメーカーを相手に究極のテスト環境に入ろうとしています。エキサイティングな展望であり、スタートを切るのが待ちきれません。」

カタール1812kmレースの公式練習は、2月29日（木）の現地時間12:20（グリニッジ標準時間GMT09:20）に始まり、レースは土曜日の11:00（GMT08:00）にスタートします。イベントの詳細は、WEC公式ウェブサイトとアプリでご確認ください。

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。
<https://we.tl/t-t7PHQyDLI9>

アストンマーティン・ラゴндаについて:

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、DBS、DBXに加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green.サステイナビリティ戦略に沿って、アスト

ンマーティンは内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、アストンマーティン初の世界でもっともスリリングで魅力的なハイパフォーマンス・バッテリー式電気自動車の2025年発売を目指しています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界56か国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



www.astonmartin.com/media

メディア問い合わせ先：

Aston Martin Lagonda
Head of Regional Marketing & Communications-Asia Pacific

有澤 久美子

kumiko.arisawa@astonmartin.com

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 御園生資己：090-8063-7117

astonmartin-pr@pibc.co.jp